

宮特研 夏季研修会 講師一覧(知障専部)

※令和元年度は、講師の選定を事務局(附属)が行い、講座の運営を知障専部が担当した。

令和3年度からは知障専部が講師の選定と講座の運営を担当することとなった。

昨年度の運営委員会にて、今後は地区ごとに講師選定をすることになった。

(担当順については今年度第1回運営委員会の資料のとおり。※別紙参照)

R7 テーマ:『知的障害学級の授業づくり 実践事例』(講義型)

① 「児童のできるを引き出す学級」～特別支援学級における学級経営～

東松島市立赤井小学校 教諭 早坂 稚子 氏

② 「児童の主体的な学習活動を目指した授業づくり」

～自己決定・自己選択することを心掛けた授業実践を通して～

登米市立石越小学校 教諭 瀬淵 麻衣子 氏

③ 「気仙沼市共同実習所の目的や実践の紹介」

～特別支援学級の生徒達の障害に応じた支援について～

気仙沼市立大谷中学校 教諭 澤井 美里 氏

R6 仙台市立三条中学校 校長 廣島 利夫 他2名

(三条中学校 教諭 南 佑莉那、西多賀中学校 教諭 川浪 健二)

テーマ「将来の姿を思い描いた進路指導を目指して」

R5 石巻市立石巻小学校 教諭 横江 裕美

テーマ「子供の気になるサインに寄り添う支援 ～実態把握と指導の実際～」

R4 宮城県立光明支援学校 教諭 大友 浩

テーマ「自立活動の個別のねらいに即した授業づくり～授業作りの具体的・実践事例の解説を通して～」

R3 加美町立広原小学校 主幹教諭 佐々木 由美

テーマ「重度難聴・知的障害のAさんが伝え合う力を育み、人とかかわりながら学校生活を送ることを目指して」(R元年度今野賞受賞者)

R2 ※中止

R1. 宮城県立光明支援学校 教諭 勝又 恵

テーマ「知的障害を併せ有する重複障害のある子供の授業作りと実践」